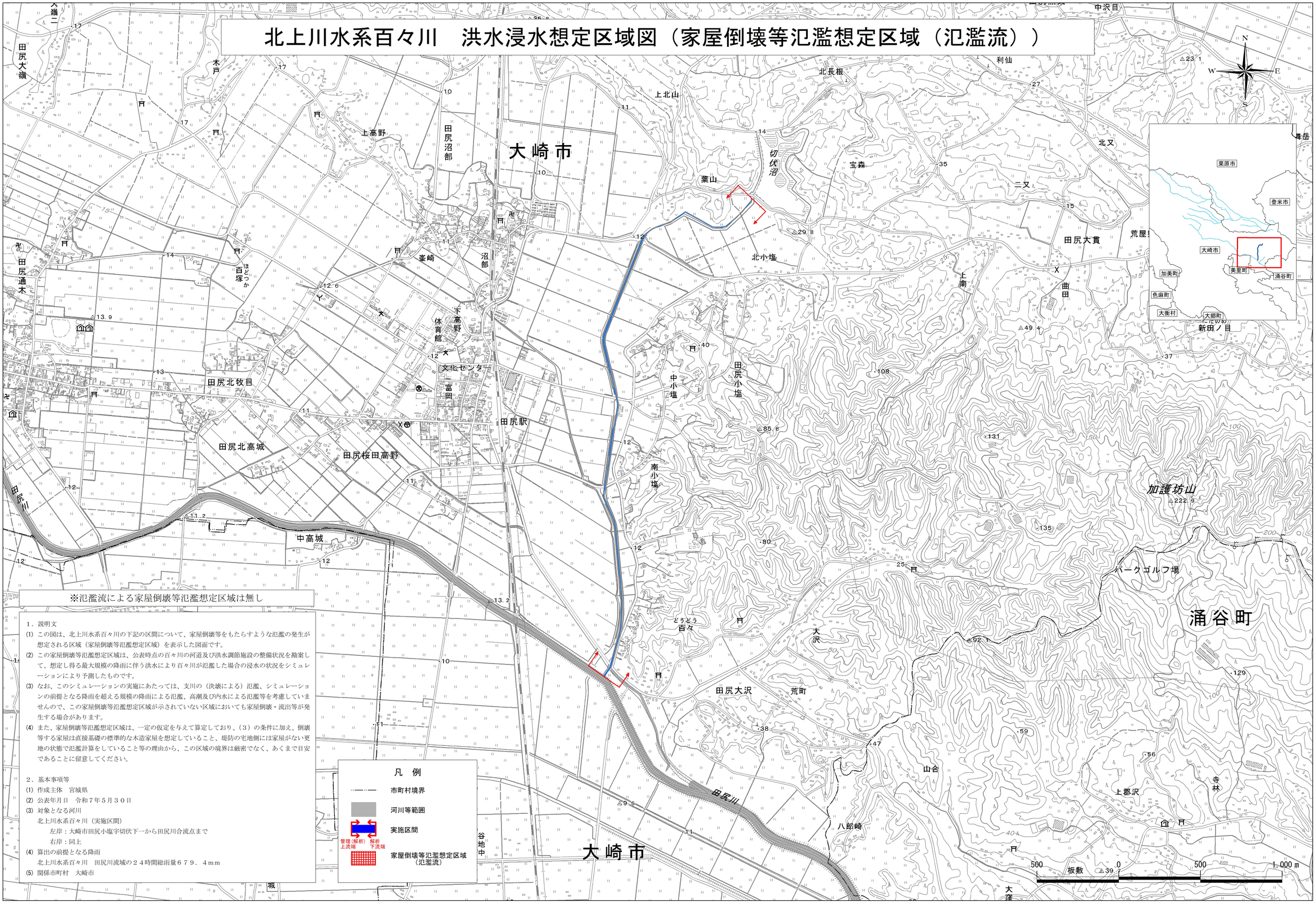
北上川水系百々川　洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



※氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域は無し

1．説明文

(1) この図は、北上川水系百々川の下記の区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の百々川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により百々川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域が示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3) の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密でなく、あくまで目安であることに留意してください。

2．基本事項等

(1) 作成主体　宮城県

(2) 公表年月日　令和７年５月３０日

(3) 対象となる河川

北上川水系百々川（実施区間）

左岸：大崎市田尻小塩字切伏下一から田尻川合流点まで

右岸：同上

(4) 算出の前提となる降雨

北上川水系百々川　田尻川流域の２４時間総雨量６７９．４mm

(5) 関係市町村　大崎市

凡　例

- 市町村境界
- 河川等範囲
- 実施区間（管理（解析）上流端　解析下流端）
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R6JHs 968